

富士市公告第99号

次の業務について、公募型プロポーザルに係る手続開始に当たり、参加希望者の募集を行うので公告する。

令和6年4月15日

富士市長 小長井 義正

1 業務概要

(1) 業務名

データ利活用促進事業業務委託

(2) 業務内容

本業務は、富士市デジタル田園都市総合戦略に基づき、市職員がデータを利活用するために必要な知識やスキルを身に付けるための研修を実施するとともに、「データ分析・可視化ツール」を導入し、行政が保有する多種多様なデータを部局・分野を横断して利活用し、住民サービスの向上やEBPM（数字に基づく政策立案）の推進を図るなど、データ利活用を推進することを目的とする。

(3) 履行期間

契約締結日から令和7年3月31日まで

(4) 支払限度額

24,334,000円（消費税及び地方消費税額を含む。）

2 参加資格

本プロポーザルに参加することができる者は、次に掲げる事項を全て満たす者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始又は破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続開始の申立てをしていない者及びこれらの申立てがなされていない者であること。
- (3) プロポーザル参加表明書等の提出期限の日までに、令和6年度富士市競争入札参加資格審査の登録者又は申請者であること。
- (4) プロポーザル参加表明書等の提出期限の日までに、「富士市工事請負契約等に係る指名停止等措置要領」又は「富士市物品購入等の契約に係る指名停止等措置要領」に基づく指名停止の措置を受けていない者であること。
- (5) 次に掲げる要件のいずれにも該当しない者であること。

ア 役員等（業務を執行する社員、取締役、執行役若しくはこれらに準ずる者又は相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執

行する社員、取締役、執行役若しくはこれらに準ずる者と同様以上の支配力を有するものと認められる者をいう。以下同じ。)が暴力団員等(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。)であると認められる者

イ 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)又は暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる者

ウ 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用したと認められる者

エ 役員等が直接的又は積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与していると認められる者

オ 前各項目に規定するもののほか、役員等が暴力団又は暴力団員等と密接な関係を有していると認められる者

3 公募型プロポーザル実施要領等の交付

(1) 交付期間 令和6年4月15日(月)から同年5月17日(金)まで

(2) 交付書類

ア データ利活用促進事業業務委託プロポーザル実施要領

イ データ利活用促進事業業務委託仕様書

ウ 様式集

(3) 交付方法 富士市ウェブサイトからの入手を原則とする。

なお、富士市ウェブサイトのURLは、次による。

<https://www.city.fuji.shizuoka.jp/sangyo/c0207/f1e5990000006777.html>

4 参加表明に関する質問の受付及び回答

本プロポーザル参加表明に関する質問及び回答については、下記のとおりとする。

(1) 受付期間 令和6年4月15日(月)午前8時30分から

同年4月22日(月)午後5時15分まで

(2) 受付方法 質問書に記入の上、電子メールで送付すること。

また、質問書を送付した場合は、デジタル推進室デジタル戦略課へ電話にてその旨連絡すること。

なお、電子メール以外での質問は一切受け付けないものとする。

メールアドレス digital@div.city.fuji.shizuoka.jp

電話番号 0545-55-2716(直通)

※日曜日及び土曜日を除く午前8時30分から午後5時15分まで対応

- (3) 質問回答日 令和6年4月24日（水）
- (4) 回答方法 富士市ウェブサイトに掲載する。
- (5) その他 質問に対する回答内容は、データ利活用促進事業業務委託プロポーザル実施要領の追加又は修正として取り扱うものとする。

5 参加表明書等の提出

- (1) 提出期間 令和6年4月15日（月）午前8時30分から
同年4月26日（金）午後5時15分まで
- (2) 提出先 富士市役所デジタル推進室デジタル戦略課（消防防災庁舎4階）
- (3) 提出方法 持参（日曜日及び土曜日を除く。）又は郵送（提出期限までに必着のこと。）
- (4) 提出書類 データ利活用促進事業業務委託プロポーザル実施要領による。

6 手続日程

- (1) 令和6年4月15日（月） 公告
- (2) 令和6年4月22日（月） 参加表明に関する質問書提出期限
- (3) 令和6年4月24日（水） 参加表明に関する質問書回答日
- (4) 令和6年4月26日（金） 参加表明書等の提出期限
- (5) 令和6年5月9日（木） 企画提案書等提出に関する質問書提出期限
- (6) 令和6年5月13日（月） 企画提案書等提出に関する質問書回答日
- (7) 令和6年5月17日（金） 企画提案書等の提出期限
- (8) 令和6年5月17日（金） 参加辞退届の提出期限
- (9) 令和6年5月24日（金） プレゼンテーション及びヒアリング
- (10) 令和6年5月下旬 審査結果通知書の発送
- (11) 令和6年6月上旬 契約内容協議
- (12) 令和6年6月上旬 契約締結

7 その他（留意事項）

- (1) 参加表明書、見積書及び企画提案書等の作成、提出、ヒアリング等に係る全ての費用は、参加者の負担とする。
- (2) 参加表明書及び企画提案書等に虚偽の記載をした場合には、参加表明書及び企画提案書等を無効とする。
- (3) 期限までに、参加表明書、見積書及び企画提案書等が提出されない場合は、無効とする。
- (4) 提出された書類等は返却しないものとする。
- (5) 公平を期するため、本公募型プロポーザルの評価者、参加者名等についての質問は一切受け付けない。

- (6) 参加表明書及び企画提案書等提出後において、記載された内容の変更を認めない。
また、企画提案書等に記載した配置予定の担当者は、原則として変更できない。
- (7) 特定された企画提案書等の内容は、原則として履行するものとする。ただし、本市と協議し、変更することが妥当と認められる場合は、変更することができる。
- (8) 本公募型プロポーザルは、最も評価の高い企画提案書等の提出者を特定することを目的に行うものであり、実際の契約手続は別に行う。
- (9) 契約手続に当たり、最も評価の高い企画提案書等の提出者の特定後に確定する正式な業務委託仕様書に基づき、再度見積書を提出すること。
なお、再度提出する見積書は、企画提案書等とともに提出する。
- (10) 詳細は、上記3により交付するデータ利活用促進事業業務委託プロポーザル実施要領に定めるとおりとする。